

■ bud brand 2019 出展作品：テーマ【「旅」を 100 倍楽しめるデザイン】



TV cable / 靴紐

今の時代は色々な交通手段を使い時間の短縮を求められる便利な世の中で、もう一度「旅」の楽しさを考え直したとき、ゆっくりと歩いて旅する楽しさを感じました。

その歩いて楽しむ「旅」に欠かせない大切な靴。その靴にある靴紐も、一緒に歩いて旅する中でだんだんと消耗して劣化するのではなく、劣化するからこそ新鮮さが湧いてくるのではないかと思います。



ai-fuji / 暖簾

ai-fuji は、和紙の製法でつくられた紙に、天然の藍を使用し富士の美しいシルエットを持たせることで『日本の入口』を表現しています。

藍染を施した特殊な紙は、時間の経過とともに色味が美しく変化し、シワさえもあじになる。日本の美意識から生まれた素材と技法を用いた作品です。



包美 / 酒器

鹿革に漆で模様をつけ、独特の手触り感がある伝統工芸品「甲州印伝」と、県の水の美しさ豊かさを象徴する地酒「七賢」を用いた、山形県の新しい酒器のお土産です。

最初はパンパンにお酒が入っていますが、飲んでゆくたび酒器自体が徐々にくったりとしていきます。手の中で山梨県を感じ、山梨の旅の思い出をひと包み。



あわ花 / シリコンプレート

あわ花は、バックパッカーのように荷物を少なく旅をする人にとって、宿泊先でちょっと便利な花びらのシリコンプレートです。

熱くなったヘアアイロンを置いたり、アクセサリーなどを置くプレートになります。花びらの段差で洗濯板のように小さな衣類などを洗うこともできます。置いておくだけでマルチに活躍する“あわ花”は洗面スペースを明るく彩ります。